

# 鳥取県経済同友会西部地区 平成30年度事業計画

〔 自 平成30年4月 1日 〕  
〔 至 平成31年3月31日 〕

## 〔基本方針並びに重点事業〕

「地方創生」。今となれば少々懐かしい響きを感じ得ないスローガンになってしまった感がある。円安、株高といった政府主導の経済運営はある意味正しく日本の国力を、そして経済力を復活させつつある。他方、東京圏以外の地方はその潮流に乗れず人口減少の進行など様々な課題が山積している。

我々経済同友会は常にこの地域の活性化を基本理念にここまで活動してきたと自負しているが、他地域と伍して我々の地域を活性化する為には何が必要か、何をすべきか方向を誤ることなく日々の活動を進めていきたい。

具体的には、我々が、長く提言してきた鳥取大学医学部及びその附属病院との連携、中海・宍道湖・大山圏域の市町村、経済団体とも更に連携を図り、この地域の総合的な活性化に向けた活動を更に加速させたい。昨年度、多方面の関係者の方々より高い評価を頂いた以下の取組を基本に、新たな視点も加え実効性のある提言を複数打ち出せる存在でありたい。

又、本年は大山開山1300年祭の年であり、多くの観光客の方にお越し頂けると期待している。この地域の観光振興は、我々が長く提言し続けてきたテーマであるが、来年以降のこの地域の為に何をすべきかという議論も開始したい。

## 各委員会方針

1. 鳥取県西部地区の強みを再認識し、人口減少、健康・環境問題等も視野に入れた地方創生のプログラムの提言
2. 北東アジア及びアセアン諸国の経済情勢を地域の仕事に活かす取組
3. 鳥取県西部総合事務所との連携強化による農業振興を含む地域経済成長戦略の策定
4. 経済界と教育行政との交流を含む教育問題への取組
5. 中海・宍道湖・大山圏域の観光・経済両面での発展に向けた連携
6. この地域の特性を活かした観光戦略(インバウンド観光振興を含む)の策定
7. 鳥取大学医学部との連携による地域活性化への取組
8. 女性経営者・管理職の活用に向けた取組
9. 境港地区の重要港湾の認知と活用に向けた取組及び水産業の振興策の検討
10. 地域の歴史・伝統・文化を継承する為の取組

## 〔実施事業〕

1. 会議の開催
  - (1) 定時総会
  - (2) 例会
  - (3) 幹事会
  - (4) 監事会
  - (5) 総務委員会
  - (6) 地域創生検討委員会
  - (7) 国際経済委員会
  - (8) 鳥取県経済成長戦略検討委員会
  - (9) 教育問題委員会
  - (10) 鳥取島根合同委員会
  - (11) 観光戦略検討特別委員会
  - (12) 鳥取大学医学部連携特別委員会
  - (13) 女性活性化特別委員会
  - (14) 境港活用特別委員会
  - (15) ふるさと教育特別委員会
  - (16) その他必要な特別委員会並びに会議
2. 基本方針・重点事業の実現のための提言
3. 境港等交通インフラの総合的整備への運動
4. 山陰自動車道早期完成への運動